

関西労災病院を受診された患者さんへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

研究課題名 (承認番号)	心房細動アブレーションにおける Ockham mapping module の有効性に関する多施設共同観察研究
当院の研究責任者 (所属)	循環器内科 部長 増田 正晴
他の研究機関および 各施設の研究責任者	淡路医療センター 循環器内科 医長 山下 宗一郎 三菱京都病院 心臓内科 医長 川治 徹真 一宮西病院 循環器内科 部長 古川 善郎 小牧市民病院 循環器内科 部長 村瀬 陽介 名古屋大学大学院医学系研究科 先進循環器治療学講座 特任講師 柳澤 哲 宮崎市郡医師会病院 循環器内科 部長 足利 敬一 名古屋ハートセンター 循環器内科 部長 佐藤 公洋 安城更生病院 循環器内科 不整脈診療部長 岡島 嵩
本研究の目的	肺静脈隔離術後に心房細動が再発した症例において Ockham mapping module を用いてアブレーションを行った患者背景や治療成績を多施設で共有することで、Ockham mapping module の心房細動アブレーション治療における有用性および Ockham ガイドアブレーションが有効な患者群を明らかにする。
調査データ該当期間	2022 年 1 月 1 日から 2025 年 6 月 30 日まで
研究の方法 (使用する試料等)	●対象となる患者さん 同意取得時に年齢が 20 歳以上の患者、過去に心房細動に対するカテーテルアブレーションを受けたことがある患者、2022 年 1 月 1 日～2024 年 12 月 31 日の期間で Rhythmia mapping system を使用して心房細動に対するカテーテルアブレーションを受けた患者 ●利用する情報 年齢、性別、身長、体重、心房細動の分類（発作性、持続性）、持続期間、罹病期間、過去の経皮的カテーテル心筋焼灼術の手術内容、経皮的カテーテル心筋焼灼術の施行日、焼灼部位、手術時間、焼灼時間、マッピングポイント数、心房細動停止の有無、合併症の有無、Ockham mapping module を使用した解析結果（Local Cycle Length 値、Duty Cycle Length 値、Consistency 値、心房細動電位プロット図）、アブレーション入院時内服薬：β blocker、抗不整脈薬、心不全の既往、高血圧の有無、糖尿病の有無、塞栓症の既往、脳梗塞の既往、大動脈・末梢血管疾患の有無、洞不全症候群、房室ブロック、デバイス移植術の既往（デバイスの種類、適応疾患）、血液検査（ヘモグロビン値、クレアチニン値、eGFR 値、BNP 値（NT-pro BNP 値））、12 誘導心電図、24 時間以上のホ

	ルター心電図検査記録による心房細動および心房頻拍再発の有無、再発日、心臓超音波検査（LVEF、LAD、LA volume、LA volume index）、最終フォローもしくは再発時内服薬： β blocker、抗不整脈薬
試料／情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	利用するすべての情報から氏名や住所等患者さんを直接特定できる個人情報は削除して提供します。パスワードロック付きの USB、ハードディスクなどのデジタル媒体を使用して提供を行います。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等患者さんを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し、開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	兵庫県尼崎市稲葉荘 3 丁目 1 番 69 号 関西労災病院 電話：(06) 6416-1221 担当者：循環器内科 増田 正晴
備考	研究に同意しないこと、又は同意を撤回することによって不利益な取り扱いを受けることはありません。個人の情報として今までの検査結果を開示することは可能です。請求人は原則的に協力者本人とし、本人以外からの請求の場合、本人直筆の委任状が必要になります。開示を希望する場合、上記の問い合わせ先までご連絡ください。